

令和8年度

国立劇場おきなわ公演記録映像収録業務

仕 様 書

令和8年

(公財)国立劇場おきなわ運営財団

# 令和8年度 国立劇場おきなわ公演記録映像収録業務仕様書

公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団（以下「財団」という。）は、標記の業務（以下「業務」という。）について以下のとおり委託するものとする。

## 1. 件名

令和8年度 国立劇場おきなわ公演記録映像収録業務

## 2. 所在地

沖縄県浦添市勢理客四丁目14番1号

## 3. 概要

本仕様書によって行われる業務は、主として独立行政法人日本芸術文化振興会の委託を受け、財団が同施設において行う令和8年度自主公演における組踊等沖縄伝統芸能、民俗芸能、アジア太平洋の芸能及び本土の芸能等を公開する事業（以下「自主公演」という。）を、演技演出等の記録保存のため行う公演記録映像収録を受託者に提示し、受託者はこれを自己の計画・立案した作業方法及び責任に基づいて行うものである。

## 4. 業務対象設備

- (1) 2で示した所在地における公演記録の録音・録画、写真撮影等に関連する設備（別添1：「付帯設備一覧等」を参照）。
- (2) (1)に掲げる設備・機材以外に、収録に必要なため、財団もしくは受注者が用意する設備・機材。

## 5. 業務期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

## 6. 委託代金の支払及び明細

- (1) 受託者は、契約締結後15日以内に委託代金の内訳明細書を提出するものとする。但し、この明細は財団と受託者双方を拘束するものではない。
- (2) 委託者は、受託者から毎月の請求書を受領後、契約代金額（単価）に員数と日数を乗じた代金並びに消費税及び地方消費税を支払うものとする。
- (3) 受託者は、毎月末の業務完了後に前項の代金の請求書に「作業報告書」を添付の上、公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団企画制作課（以下「企画制作課」という。）に送付する。

## 7. 日程、要員数、及び業務時間

- (1) 勤務時間は原則として9：00～22：00の間（1日あたり8時間を標準）とするが、仕込み・舞台稽古・本番等の都合により業務時間の変更等、その他特別な事態が発生した時には企画制作課担当職員（以下「担当職員」という。）と受託者が協議し、円満な解決を図るものとする。
- (2) 契約期間の日程及び要員数は「令和8年度国立劇場おきなわ公演記録映像・音声収録業務及び写真撮影業務日程表」（別添2）によるが、公演内容に応じて変更もあり得る。

※参考…原則として組踊公演1公演に対して以下の要員・日数を要する。

	要員数	道具調べ	リハーサル	本番	編集作業	延べ員数	延べ日数
ビデオスイッチャー	1人	1日	1日	1日		3人	3日
カメラスタッフ	3人	1日(1人)	1日	1日		7人	3日
ビデオエンジニア	1人		1日	1日		2人	2日
VTRスタッフ	1人		1日	1日	2日	4人	4日
ナビゲーション	1人	1日	1日	1日		3人	3日

- (3) 受託者は、業務に支障のないよう、(1)及び(2)により、毎月末、翌月の出勤予定表を担当職員に提出するものとする。但し、公演の日程、時間の変更その他の事由により作業日程及び時間を変更せざるを得ない場合、担当職員と受託者は協議の上、業務に支障のないよう勤務日程の振り替えを行うほか、円満な解決を図るものとする。
- (4) 受注者は指定する公演のテスト版としてカット割り、映像収録、編集を含む完パケの作品を納入し検証を受けなければならない。この場合、作業はできる範囲内で国立劇場おきなわの設備及び機材又は担当職員が指示した機器を使用すること。
- (5) 受注者は令和9年度に公演記録業務の技術的な習得が令和8年度の記録資料と同等レベルまで達成することを目的として、業務期間（令和8年4月1日～令和9年3月31日）の最後の約2月間（令和9年2月1日～令和9年3月31日）、令和9年度受注者の研修に協力しなければならない。
- (6) なお、上記（5）は受注者の変更があった場合のみにおいて行うものとする。

## 8. 業務内容

### (1) 業務概要

#### ① 進行表等の作成

当劇場の提供する上演台本等をもとに、映像収録等に必要な機材の配置、配線（平面図）や、時間を追って録画をどのように展開していくかを記した一覧表（進行表）等を作成し、業務を円滑に行う。

#### ② 機材準備

使用する機材を保管庫から出し、各機材の点検及び簡単な補修等を行う。

#### ③ 下見

全体的な収録手順及びカット割りの確認作業を行う前に、受託者は稽古場等での稽古の下見をし、各担当業務の進行表のチェックを行う。

#### ④ 舞台稽古

舞台稽古では、全体的な収録手順及びカット割りの確認作業を行い、基本的に本番と全く同様に、劇場内に機材等をセッティングし、舞台上で展開される芸能を収録する。但し、これはあくまでもテストであり各種のチェックを行いながらの収録となる。チェック用に録画した場合は後日これを消去して記録物としては残さない。

#### ⑤ 本番

舞台稽古でチェックした点を確認しながら、本番の収録を行う。テスト、本番時の人員配置の基本は、ビデオスイッチャー1名、カメラスタッフ3名、ビデオエンジニア1名、VTRスタッフ1名、ナビゲーション1名、計7名の配置とする。なお、従事責任者は、自らが作成した映像収録計画に基づいて収録が進行しているかどうかを確認しながら、調整室と舞台の双方に配慮する。緊急の事態が発生した場合には担当職員と共に速やかに事の対処にあたる。本番終了後は機材の撤収を行う。

#### ⑥ 編集

受託者は、自主公演収録後、すみやかに記録したテープを完全パッケージフォーマットで編集する。公演記録の場合、基本的に本編そのものの編集は行わず、それ以外の不必要な部分をカットして演目名、出演者名等のテロップ（スーパー）を入れる。ただし、収録音声に関して、外来ノイズ等の除去作業を行う場合もある。その場合は、音声業務担当者と協力し、音声フェーダーの調整を行う。映像編集担当者は、当劇場が用意したマスターデータの検査、テロップの挿入、タイトルラベルの作成といった完全パッケージデータを作成する。また、マスターデータからチャプター付きブルーレイディスク（2枚）等への複写を行い、ブルーレイジャケットを作成したケースに入れて納品すること。

#### ⑦ 視聴

本番終了後、日を改めて、編集が終わったテープを全編再生しながら視聴し検査を行う。データを取りながら、収録時のノイズ（舞台進行上やむを得ないものや電氣的なもの）、編集状態のチェック、訂正済みの出演者、プログラムの確認等を行う。異状があった場合は文書にて担当職員に報告する。

(2) 映像収録業務従事者の具体的内容

① ビデオスイッチャー

ア. 国立劇場おきなわの演出方針に従って、各公演におけるテスト・本番における組踊等沖縄伝統芸能の演出及び出演者の演技について、カメラスタッフと密接な連携を取りながら的確な映像切り替えを行うこと。担当職員が用意する上演台本に基づき、カット割りも主として行うこと。また、公演記録技術者の統括も行うこと。

イ. 下見では、同演目のビデオ視聴を行い舞台稽古及び公演を見ながら上演台本をもとにチーフカメラスタッフ等と収録に関する打ち合せを行う。

ウ. 自主公演の内容を把握し、公演記録の制作意図にそった画像構成ができること。

エ. 公演記録の特殊性を理解し、的確な映像切り替え及びカメラスタッフに適切な指示ができること。

② カメラスタッフ

ア. 複数台設置されたカラービデオカメラの個々の操作を担当する。なお、業務を担当するカメラスタッフの中から1名のチーフカメラスタッフを選定すること。

イ. 下見は原則としてチーフカメラスタッフが担当し、同演目のビデオ視聴を行い、舞台稽古及び公演を見ながら上演台本をもとにビデオスイッチャーと収録に関する打ち合せを行う。カット割りにも携わること。

ウ. 舞台稽古・本番では、ビデオスイッチャー及び他のカメラスタッフとの連携を図り、収録が円滑に進められるよう努力すること。

エ. 演者の動きを確実にフォローできる技術及び端役を含めた全体の動きをフォローできる技術を有すること。

③ ビデオエンジニア

ア. カラーカメラの映像調整技術を担当する。組踊等沖縄伝統芸能の照明に適したカメラ調整を行い、衣裳・小道具についての色調整を、実際の被写体と相違しないよう操作すること。

イ. 舞台稽古時は本番同様に業務を行う。

ウ. 舞台芸能特有の照明に対応できる技術及び演者の化粧（特に白塗り部分）をフォローできる技術を有すること。

④ VTRスタッフ

ア. 記録用VTRの的確な監視、検収を行う。

イ. 収録後の完パケデータの編集に至るまでの作業を行うこと。

⑤ ナビゲーション

ア. 収録する上演内容全体を把握し、演技の流れを伝えビデオスイッチャーをナビゲートする。

イ. VTRスタッフの補助を行う。

従事者は国立劇場おきなわの施設・設備・備品及び記録物等に異常・破損等を認めた時は、直ちに担当職員に報告すること。

(3) 公演記録映像収録業務受託者の資格

従事者は以下の知識・技能の条件を充たすこと。

- ① 業務従事者は、中継録画技術の業務経験を有し、演出家、出演者、演奏者及び舞台技術者が用いる慣用語を熟知していること。
- ② 放送用スタジオタイプハイビジョンカメラ及び放送用ハンディーカメラの運用実績があること。
- ③ 3台以上のカメラを切り替えての舞台中継等の番組制作を日常業務としていること。
- ④ カメラリハーサルが行えない1回公演の本番収録に対応できる経験と技術を有すること。
- ⑤ 舞台公演の中継録画に関する熟練した技術を、伝統芸能の公演記録録画という特殊な収録に反映させられること。
- ⑥ 舞台芸術に関する相当程度の専門知識（舞台の各部分の名称、構造等）を有すること。
- ⑦ 出演者、舞台技術者及び観客に対し、安全に作業する能力を有していること。
- ⑧ 来場者に対し常に言語態度に注意し、服装を整え、親切・丁寧を旨とした対応を行う能力を有していること。

## 9. 経費の負担

- (1) 収録及び編集に必要なテープ等の業務に必要と認めた材料等については、財団より支給する。
- (2) 4の(2)に掲げる収録に必要な受注者が用意する機材を使用する場合、その機材の借用にかかる経費に関しては財団が負担し別契約とする。
- (3) 契約開始時の業務引継ぎ並びに業務終了時の引き渡しに係わる講習等、持込備品等の撤去等の経費については一切受託者の負担とする。
- (4) 契約開始後に国立劇場おきなわにおいて実施する現場研修費用については、一切受託者の負担とする。

## 10. 安全の確保

受託者は雇用者として従事者に対し、労働基準法、労働組合法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保健法、職業安定法、雇用保険法、社会保険諸法令その他関係法令に定められた自己の事業主としての全責務を負い、国立劇場おきなわに対し一切の迷惑等を及ぼさないものとする。

## 1 1. 責任者の選任及び責務

### (1) 選任

受託者は従事者の中から責任者1名を選任して担当職員に提出するものとし、担当職員はこの責任者を通して業務の委託及び連絡・調整を行うものとする。

### (2) 責務

責任者は専門技術をもって自らも業務に当たるとともに次の責務を負うものとする。

- ①全従事者を代表して業務及び労務管理を統括すること。
- ②業務履行に関する担当職員との連絡・調整。
- ③事故発生時に責任の所在を明確にすること。
- ④従事者の業務日誌を記録・提出すること。
- ⑤責任者が不在の時には、予め選任した従事者を代理者とし、これに責任者の職務を代行させること。

## 1 2. 従事者の心得

- (1) 従事者は国立劇場おきなわの施設及び設備・備品等の運用管理・保全に積極的に協力すること。
- (2) 飲食及び喫煙は、指定された場所でのみ行うこと。
- (3) 業務終了の際は施錠及び火気の確認を徹底すること。
- (4) 業務に係わる部屋の清掃及び整理整頓を行い、許可なく第三者の入室をさせてはならない。
- (5) 受託者及び従事者は業務の履行に際して知り得た守秘事項の一切を業務の履行以外の目的に利用しないこと。
- (6) 火災、盗難、事故の予防に万全を期さなければならない。

## 1 3. 火災等の防止と非常時の対応

- (1) 施設の付属設備及び備品等の危険防止並びに防災に努めること。
- (2) 火災発生等非常の際、カメラが客席内や通路に設置してある場合は、直ちにこれを撤去し、観客等の避難誘導の妨げにならないよう速やかに行動をとること。

## 1 4. 施設等の利用

- (1) 業務上必要な控室（付帯する電気、空調設備、什器備品等必要な設備を含む）は無償で使用させるものとする。
- (2) 受託者は、上記の貸与施設等について責任を持って管理しなければならない。

## 15. 損害賠償

- (1) 受託者は自らの責に帰すべき事由により、次の事故を起こした場合には自己の賠償の責に任ずるものとする。
  - ①国立劇場おきなわの施設・設備・備品及び記録物に重大な損害を与えた場合。
  - ②正常な公演の上演を妨げ、速やかな復帰・継続が困難となった場合。
  - ③出演者及び舞台関係者等を死傷させた場合。
- (2) 国立劇場おきなわの責に帰すべき事由により、受託者が損害を受けた場合は、国立劇場おきなわは委託代金の全部または一部を補償する。

## 16. 代行の禁止

受託者は書面による国立劇場おきなわの承諾なしに業務を第三者に代行させてはならない。

## 17. 契約の解除

- (1) 国立劇場おきなわ又は受託者は契約の相手方がこれに違反し、もしくは履行が明らかに著しく不相当であると認められる時、催告なく契約を解除することができる。
- (2) (1)の解除は「15. 損害賠償」の請求を妨げない。

## 18. 契約の変更

本契約書の内容に追加または変更する必要がある場合には、書面によらなければ効力を生じない。

## 19. 契約の終了

- (1) 公演収録業務について、受託者は財団に対して、完全パッケージデータを、業務終了後に納品すること。担当職員の納品物の検収の後、珈底がない場合には前記の納品をもって、また、珈底がある場合には、当該部分の補修済の納品をもって、契約の終了とする。
- (2) 契約満了又は失効した際、受託者は次の受託者が円滑に業務を引継ぐことができるよう、業務を引渡さなければならない。
- (3) 前項の場合、受託者は直ちに自己の所有物を撤去しなければならない。ただし業務の引渡しに要する物についてはこの限りではない。

## 20. その他

- (1) 労働基準法、労働基準法施行規則等で定められた休息等については、業務に支障が少ない時間帯に同法で定められた最低時間を適宜交互にとるものとする。
- (2) 仕様書に定めのない事項であっても、公演記録収録業務を適切に実施するために必要があると認められる事項は、契約金額の範囲内において誠意をもって履行すること。

以上

別添1

## 付帯設備一覧等（国立劇場おきなわ公演記録収録業務関連）

機器形式	数量	規格	名称	メーカー
<b>スタジオカメラ類</b>				
HDスタジオカメラ	3	HDC-900	マルチフォーマットカメラ 収納箱含む	SONY
CRTビューファインダー	3	HDVF-700A		SONY
ズームレンズ	3	MJ25×6.8B ISS	2/3型HDTV用キャリッジケース含む	キヤノン
三脚ヘッド	3	TE-21	アルミトランク含む	SHOTOKU
三脚ドライブポッド	3	TT-17DP	ソフトケース含む	SHOTOKU
ドリリー	3	TD13C		SHOTOKU
フォーカス金具	3	TJ-58		SHOTOKU
台本代	3	TX-10		SHOTOKU
ヘッドセット	2	HRM-201D	カメラ用150Ω	
グレースケール	2	GS-3	木枠入り	
光パッチパネル	1			
光マルチファイバーケーブル	4			
<b>コマンドネットワークユニット</b>				
カメラコントロールユニット	3	HDCU-900	HD信号/NTSC信号の同時出力可能	SONY
フルファンクションコントロールパネル	3	RCP-741	ダイレクトアクセスタイプ	SONY
コマンドネットワークユニット	1	CNU-700		SONY
マスターセットアップユニット	1	MSU-700		SONY
ペリフェラルAUXBUSリモートパネル	1	MKS-8080		SONY
デバイスコントロールユニット	1	MKS-8700		SONY
<b>タリー・インカム</b>				
インターカムメインステーション	1	MS-232	2系統の通信機能とプログラム入力	クリヤーカム
グースネックマイク	2	GM-18		クリヤーカム
リモートステーション	1	MR-202	AB系統の内1系統を選択する。通信機能	クリヤーカム
2チャンネルリモートステーション	1	RM-220	AB系統の同時通信機能。スピーカ内蔵	クリヤーカム
4Wインターフェイス	1	IF-4B-4	4線式独立インターフェイス回路及びインピーダンスレベルマッチング	クリヤーカム
ヘッドセット	3	CC-26K	軽量方耳ヘッドセット	クリヤーカム
<b>調整卓スイッチャー類</b>				
HDデジタルビデオスイッチャー	1	MVS-8000SF	マルチフォーマットスイッチャープロセッサ	SONY
スイッチャー1M/Eコントロールパネル	1	MKS-9011	1M/Eタイプ	SONY
<b>VTRシステム</b>				
HDCAMデジタルマルチレコーダー	3	HDW-M2000	各種ベータカムフォーマットの再生互換	SONY
HDデジタルビデオコントローラー	2	HKDV-900		SONY
ペリフェラルAUXBUSリモートパネル	1	MKS-8800		SONY
<b>モニター機器類</b>				
9型カラービデオモニター-A	3	BVM-D9H5J	HD/SDI入カアダプター(BKM-142HD)搭載	SONY
14型カラービデオモニター	4	BVM-D14H1J	HD/SDI入カアダプター(BKM-142HD)搭載	SONY
14型カラービデオモニター	1	BVM-D14H5J	SD4:2:2入カアダプター(BKM-120D)搭載	SONY
24型カラービデオモニター	1	BVM-D24E1WJ	HD/SDI入カアダプター(BKM-41HD)・デコーダーアダプター(BKM-20D)搭載	SONY
モニターコントロールユニット	1	BKM-10R		SONY
HD波形モニター	2	WFM-700HD		SONY
<b>周辺機器類</b>				
シンクジェネレーター	1	TG700-88	TV信号発生プラットフォーム	SONY
HDTVデジタルビデオゼネレーター	1	HDVG7-88	HDTVデジタルテスト信号発生器モジュール	SONY
ブラックゼネレーター	1	BG7-88	アナログブラック信号発生器モジュール	SONY
アナログGENロック	1	AGL7	外部リファレンス信号にGENロック。独立3系統のブラック信号発生器	SONY
オーディオゼネレーター	1	AG7	AES/EBUデジタルオーディオゼネレーターモジュール	SONY
シグナルプロセッシングユニット	1	PFV-SP3300	マルチフォーマット + マルチビットレート	SONY
パワーコード	1	DK-2401		SONY
ビデオディストリビューションアンプ	1	HKPF-SP3300	1系統のSDI入力を6分配	SONY
デジタルビデオインターフェースユニット	1	PFV-L10	ビデオ/オーディオ信号インターフェース	SONY
パッチ盤	1		ビデオ用	SONY
パッチ盤	1		音声用	SONY
連絡端子盤	1		特型	SONY
<b>音声編集機器類</b>				
音声編集用デジタルミキサー	1	03D	16IN 1STIN 4AUX	YAMAHA
ブリミキサー	1	1604-VLZPRO	16IN 4サブグループ 6AUXセンド	MACKIE
モニタースピーカ	2	A5	音圧レベル118dB	STUDER
ミキサー	1	962-14/4-VUC	14入力4出力	STUDER
モニタースピーカ	2	A1	音圧レベル106dB	STUDER
マイクアンプ	5	9098DMA	2chマイクロホンアンプ	AMEK
コンプレッサー	1	LCA2B	真空管式ステレオコンプレッサー/リミッター	TUBU-TECH
リバーブ	1	ProR3	2IN/2OUT 20bitリニアAD/DA	YAMAHA
<b>その他</b>				
機器収納ラック	3			
VE操作卓	1		特注	
モニター棚	1		特注	
パワーディストリビューター電源	3	SRP-D4000	20w×2 最大40A 自己復帰型独立ブレーカ内蔵	



				映像収録業務要員数							音声収録業務要員数			
月	日	曜日	時間帯	公演種	内容	SW	CAM	VE	VTR	NAV	MIX	ST	備考	
				11	企画公演	仕込み								史劇 武士松茂良と平安山次良
						道具調べ	1	1			1	1	2	
						リハーサル	1	3	1	1	1	1	2	
2026/10/17		土	昼			公演	1	3	1	1	1	1	2	
2026/10/18		日	昼			公演								
						編集作業				1				
									1		1			
				12	普及公演	仕込み								組踊鑑賞教室 「執心鐘入」
						道具調べ								
						リハーサル								
2026/10/28		水	朝			公演								
2026/10/29		木	朝/昼			公演								
2026/10/30		金	朝/昼			公演								
2026/11/1		日	昼	公演										
				13	企画公演	仕込み								国立劇場寄席
						道具調べ								
						リハーサル								
2026/11/14		土	夜			公演								
				14	研究公演	仕込み								研究公演 「二童敵討」
						道具調べ	1	1			1	1	2	
						リハーサル	1	3	1	1	1	1	2	
2026/12/5		土	昼			公演	1	3	1	1	1	1	2	
						編集作業				1				
						編集作業				1		1		
				15	組踊公演	仕込み								忠臣身替の巻
						道具調べ	1	1			1	1	2	
						リハーサル	1	3	1	1	1	1	2	
2026/12/19		土	昼			公演	1	3	1	1	1	1	2	
						編集作業				1				
						編集作業				1		1		
				16	舞踊公演	仕込み								琉球舞踊特選会
						道具調べ								
						リハーサル	1	2	1	1	1	1	2	
						リハーサル	1	2	1	1	1	1	2	
2027/1/16		土	昼			公演	1	2	1	1	1	1	2	
2027/1/17		日	昼			公演	1	2	1	1	1	1	2	
						編集作業				1				
				編集作業				1		1				
				17	民俗公演	仕込み								うるま市 島々の芸能
						道具調べ	1	1			1	1	2	
						リハーサル	1	3	1	1	1	1	2	
2027/1/24		日	昼			公演	1	3	1	1	1	1	2	
						編集作業				1				
						編集作業				1		1		
				18	芝居公演	仕込み								史劇 「大新城忠勇伝」
						道具調べ	1	1			1	1	2	
						リハーサル	1	3	1	1	1	1	2	
2027/2/13		土	昼			公演	1	3	1	1	1	1	2	
2027/2/14		日	昼			公演								
						編集作業				1				
				編集作業				1		1				
要員数 合計						22	50	16	30	22	22	51		